

〔 名前 〕	生田 暢彦
〔 職位 〕	講師
〔 保有学位 〕	博士（医学）
〔 担当科目 〕	保育実習Ⅰ，Ⅱ 保育実践演習Ⅰ，Ⅱ 障害の理解Ⅰ，Ⅱ 障害児保育Ⅱ 卒業研究Ⅰ，Ⅱ 特別支援学校教諭二種サポート講座
〔 専門分野 〕	精神神経科学、特別支援教育、リハビリテーション科学 作業療法士
〔 学外活動 〕	日本小児精神神経学会 日本感覚統合学会 日本LD学会 日本子ども虐待防止学会 日本DCD学会 日本COG-TR学会 大阪コグトレ研究会世話人

〔 主な教育・研究業績 〕

〈学術論文（査読付）〉

- 1) 生田暢彦，岩永竜一郎（2009）：「聴覚過敏のある自閉症スペクトラム障害児に対するイヤーマフ使用の効果に関する研究」．小児の精神と神経，49，239-246.
- 2) 生田暢彦，岩永竜一郎ほか（2016）："Effectiveness of earmuffs and noise canceling headphones for coping with hyper-activity to auditory stimuli in children with autism spectrum disorder". Hong Kong Journal of Occupational Therapy, 28, 24-32.
- 3) 生田暢彦（2022）：「人との関わりに課題のある児童に対する外来作業療法でのコグトレの実施について」．特別支援教育研究，776

〈学会等での発表〉

- 1) 口演発表（2011）：「聴覚過敏のある自閉症スペクトラム障害児に対するイヤーマフ・ノイズキャンセリングヘッドホン使用の効果に関する研究」．OSフォーラム

## 2011

- 2) 口演発表 (2019) : 「ソーシャルスキルに課題のある児童に対する外来作業療法でのコグトレの実施について」. コグトレ研究会大阪支部事例報告学習会
- 3) シンポジウム (2019) : 「子どもが『他者を通して見た自己の姿』に気づくためのプロセスとは」. 第2回コグトレ研究会全国大会 (愛知)
- 4) シンポジウム (2019) : 「不適切な行動修正への動機づけには、自己の認知に気づくというプロセスが必要である」という観点からのコグトレの実践報告. 日本LD学会第28回大会 (東京)
- 5) ポスター発表 (2019) : 「人との関わり方に課題のある児童に対する外来作業療法でのコグトレの実施について」. 日本子ども虐待防止学会第25回学術集会ひょうご大会
- 6) ポスター発表 (2020) : 「人との関わり方に課題のある児童に対する外来作業療法での認知ソーシャルトレーニングの実施について」. 日本子ども虐待防止学会第26回学術集会いしかわ金沢大会